

基本理念	現指針	
	指針	取組の方向性
人がつどい 人がつながる 産業文化都市 としま	1. 産業振興に向けた都市基盤づくり	①池袋副都心の再生 ②高度な防災機能を備えた都市づくり ③環境都市づくり ④セーフコミュニティの推進
	2. 中小企業者の経営基盤の強化	①相談機能の充実 ②売上拡大サポートの強化 ③情報発信の強化 ④職場環境の充実
	3. 企業者支援の強化	①相談サポート体制の整備 ②経営ノウハウ獲得の支援 ③起業チャレンジ施設の整備 ④女性の起業支援
	4. 商店街の活性化と地域コミュニティづくり	①輝く店舗づくり ②地域特性を活かした商店街づくり ③情報技術を駆使した商店街づくり ④商店街組織力強化
	5. 文化と観光による産業振興	①観光資源の魅力の向上と創出 ②多様な来街者の受け入れ ③魅力を高める区内回遊性の向上 ④マンガ・アニメ産業によるまちの活性化 ⑤伝統工芸作品・技術の発信
	6. 産業を支える人材の育成	①中小企業における人材の確保 ②多様な労働力の活用 ③次世代の育成 ④商店街の担い手づくり
新規項目	生活産業課全体の指針としてとらえるため消費生活センターの指針・取組の方向性も記載します。	

新指針(案)		
指針	取組の方向性	取組の内容
都市基盤づくりは、すべての指針に関係があるため各指針の中に組み入れます。		
1. 新たな価値を生み出す企業支援	①多面的なビジネス支援 ②あらゆる人材へのスタートアップ支援	①中小・個人事業者が抱える多様な課題に対し、としまビジネスサポートセンターを核とした最適なサポートを関係団体と連携しながら提供。 ②女性起業支援を強化するとともに、アクティブシニアや外国人などより多様な人材への起業支援。
1に統合して企業支援という大きな枠組みで取組の方向性を策定します。		
2. 地域産業の活力創出	①商店街のにぎわい向上支援 ②安心安全な商店街づくり ③地域連携によるコミュニティ強化	①地域の特性や魅力を活かしたイベントの支援。 ②商店街施設の整備事業の支援と合わせ、多言語対応やキャッシュレス対応など来街者の利便性の向上の支援。 ③商店街と地域活動に積極的な事業者や大学、NPO等を結び付けることなどを支援し、地域コミュニティを強化。
3. 産業と観光の融合による新たな価値の創造	文化観光課策定の観光振興プランを踏まえ検討していきます。	
4. これからの産業を支える人材の育成と多様な働き方の推進	①新たな人材の確保と育成 ②職場環境の充実 ③伝統工芸・芸能技術の承継 ④商店街の担い手づくり	①事業承継の促進など、中小企業における後継者の確保と育成を後押しするとともにM&Aなど多面的なビジネス支援を展開。 ②区による相談業務とともに、関係団体のセミナー等の情報共有を行い時勢にあった職場環境の支援。 ③体験教室や展示会などを通して伝統工芸の魅力を伝え、伝統工芸・芸能技術の承継の支援。 ④東京都が行う育成講座等の情報を提供するとともに、若手が行う取組に対する支援を強化。
5. 権利と責任による消費者市民社会の形成	①消費者の権利とつかう責任の啓発 ②相談窓口の充実	①各種講座やホームページ・SNS等を活用した食費ロスやエンカル消費などの啓発の充実。 ②デジタル化推進に向けた相談窓口体制の強化。

